

▽▽▽聖徳大学高大連携講座▽▽▽

篠崎高校では聖徳大学と連携を結んでおり、大学生と一緒に受けられる講座があります。出席条件を満たせば、本校で校外授業大学講座1単位として認定されるとともに、レポートなどで合格点を取ると大学で修得した単位としても認定されるので大変有益です。

前期では15名の生徒が受講し、大学生に劣らない良い成績を残しています。

後期は（9月より開始されています）13名の生徒が現在受講中です。

<講座の例と所属>

「ビートルズとイギリス文化」	音楽部音楽総合学科
「読み聞かせをやってみよう」	児童学部児童学科
「結婚も仕事もあきらめない生き方」	人文学部女性キャリア学科
「ポピュラー音楽よもやま話」	音楽部演奏学科
「さまざまな美術技法とデッサン」	短期大学部保育科

以下は前期参加生徒の講座を受けての感想です。

「つくってあそぼう」を受講して 篠崎高校 2年 M・Hさん

私は将来保育士になりたいので、今からいろいろな経験をしておきたいと思い、今回の聖徳大学連携講座を受講しました。受講した内容は、遊びを考えて、作って、そして作ったものを皆で実践してみるというものでした。

一人一人の意見を出し合って遊びを考えるのはとても大変でした。でも大学生の方々はどうも意見が出てきて、私たち高校生を引っ張ってくれて、これが高校生と大学生の差かな？と思いました。

遊びを考えたら、作るというのも大変でした。作る時には安全性や使いやすさ、小さい子が楽しく使えるようになどいろいろな事を考えながら作ります。そのためにはやっぱりかわいくするなどのさまざまな工夫が必要でした。

実践の時にはルールも考えます。どういうルールで遊びをするか、危険ではないかなど、小さい子対象のルールを考えました。

そして、皆でその完成した遊びで遊びます。小さい子対象の遊びなのに皆とても盛り上がってすごい楽しめました。

この講座を受講してみて、初めは積極的に取り組めるかどうかとても不安でしたが、大学生の皆さんはとても優しく、楽しく取り組むことができました。

大学というまだ経験したことのない場で、今まで学んできていない事を、大学生の人たちと一緒に勉強できて、多くの知識を得ることができました。とても良い経験だったと思います。これからはこの経験を活かして、将来に向けて頑張っていきたいと思います。

